

講義名	社会学基礎				授業形態	
担当教員	佐藤 彰宣	開講期・曜日・時限		後期 火曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生	ナンバリング・コード

主題と概要					
社会学は、世の中に起こるあらゆる現象について、科学的に調べる学問である。科学的というのは、いつ誰が調べても同じ結果となるパターンを見つけ、そこから原因を説明し、結果を予測する、ということの意味する。社会学は、社会で生じている現象に注目して、その原因や問題解決の方法を探る。この講義では、現代社会を解き明かすために必要な道具（社会学理論の基礎）を学ぶこと、実際に道具を使って社会を読み解くことを目的とする。					

到達目標					
・社会学の基礎的な考え方を理解できる ・社会学の視点で社会を眺める基礎的な構えが身に付く ・現実社会のさまざまなテーマに取組み、社会の仕組みや働きを学びながら、より良い社会のあり方について考えることができるようになる					

提出課題					
・毎回講義を受講した後、LMS（学習管理システム）やRYUKA Portal等でワークシートやコメント等を提出する。					

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
各回の課題でのコメント・質問に対し、応答する。					

評価の基準					
・講義内のワークやコメント等提出（30点） ・授業内試験（10点）					

履修にあたっての注意・助言他					
LMS（学習管理システム）を利用するので、初回授業の指示に従って速やかに準備を整えること。 毎週講義前にはRyuka Portalを確認すること。 教科書を使用するので、必ず準備すること。 下段にある「双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述」をよく読んでおくこと。					

教科書					
.大学生のための社会学入門－日本学術会議参照基準対応－.		種原清夫・栗田真樹編	晃洋書房	2200	9784771027176

参考図書					

その他		
資料が必要に応じて、Ryuka Portalで配布する。参考文献も講義中に適宜指示する。 講義では、理解を深めるため、映像資料やウェブ上のサイトなども利用する。		
授業計画		
1 イントロダクション：社会学とは何か 予習内容：授業のねらいを踏まえるために、シラバス・教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：社会学の理念や方法について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 2 「格差」の社会学 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：格差について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 3 社会で生じる「病」 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：自己意識について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 4 映像で学ぶ「ジェンダー」 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：ジェンダーについて授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 5 社会の多様なあり方を知る 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：脱税について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 6 映像資料で学ぶ「産業構造」 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：映像分析について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 7 「環境」を学ぶための社会学 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：映像分析について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 8 映像資料で学ぶ「産業構造」 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：映像分析について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 9 社会学は教育とどう向き合うか 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：教育について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 10 映像資料を通して読み解く「文化資本」 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：映像分析について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 11 社会の中のメディア／メディアが動かす社会 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：メディアについて授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 12 映画で学ぶ「社会の科問係」 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：映像分析について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 13 国家と社会運動 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：国家と社会運動について授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 14 まとめ 予習内容：前回授業資料および教科書等を用いて、関心のある項目をノートにまとめる（120分） 復習内容：授業全体の総括として授業資料および教科書等を用いて、ミニレポート課題に取り組む（120分） 15 授業内試験 予習内容：これまでの授業資料および教科書等を用いて、授業内試験に向けて関心のある項目をノートにまとめる（240分）		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
☐ ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
社会の仕組みや働き、日常生活と文化、人々の心理など、現実社会の様々なテーマに取り組み、よりよい人間社会を創造することができる能力を身につける。 社会構造や社会制度といった社会の仕組みや働き、地域社会における人びとの生活や文化などについて専門的な知識を有し、さまざまなことからの社会における役割や意義を理解し、考えることができるようになる。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
LMS（学習管理システム）を利用するので、大学のメールアドレスをあらかじめ確認しておき、初回授業の指示に従って速やかに準備を整えること。		
実務経験の有無及び活用		
備考		